



宮間利之 & ニューハードのドキュメンタリー本

出版へ署名のお願い!

●この書籍についての詳細・署名・問い合わせ●

<http://noso.i.hosei.ac.jp/nhbook/>

「宮間利之とニューハード」の軌跡を追う!

初のドキュメンタリー本・製作への、ご賛同と署名のお願い

2016年5月24日、「ニューハード」を牽引し、戦後の日本ジャズを変革した宮間利之が94歳で、また2018年12月26日、ギタリスト兼作編曲家として同バンドを支え続けた山木幸三郎が87歳で永眠しました。そこで有志で製作チームを立ち上げ、綿密な取材のもとにその足跡を貴重なアーカイブ(写真/年表/索引/ディスコグラフィ/未発表音源添付も考慮中)とともに書籍化しようと企画いたしました。リーダー・宮間と主要メンバー・山木の2人の関係性にスポットを当てながら、日本の戦後文化やジャズ界の動向を俯瞰しつつ、世界へ羽ばたいた「ニューハード」の輝かしき功績を浮き彫りにしてまいります。

緊急出版!

2021年春発売予定!!

ニューハード物語

～日本のジャズを世界へ羽ばたかせた2人の男～

宮間利之 × 山木幸三郎

◇監修=瀬川昌久 ◇執筆=チーム・ニューハード

●コンテンツ(案)

- 〈プロローグ〉本場アメリカのジャズフェスに日の丸が立った!
- 〈1章〉戦艦大和の上でサクスが響く
- 〈2章〉米軍キャンプで産声をあげた日本のダンス音楽
- 〈3章〉命運を決する世紀の引き抜き劇、ニューハードの誕生
- 〈4章〉東京進出と、紅いキャバレーの燈
- 〈5章〉開局著しく、華やかなりしTV業界へ殴り込み
- 〈6章〉歌謡と酒と円盤の日々
- 〈7章〉バップ、現代音楽、フリージャズ、その先にあるものは?
- 〈8章〉ライブハウスとの連動、無料コンサートでの活況
- 〈9章〉和風オリジナルをもって世界へ飛翔す!
- 〈10章〉百花繚乱の日本ジャズ界と、忍び寄る暗い影
- 〈11章〉受賞、リサイタル、ツアー、輝かしき20世紀の終焉
- 〈12章〉バトンは次へ受け継がれて…
- 〈付録1〉完全ディスコグラフィ、〈付録2〉索引、〈付録3〉CD添付(予定)



●「宮間利之とニューハード」本・製作委員会=「チーム・ニューハード」の構成

代表:瀬川昌久(音楽評論家)

川村裕司(現ニューハード、バンドリーダー)、山本茂(「ニューハード」研究者)、角田泰彦(「ニューハード」所属事務所・リトルビート代表)、河野敏郎(日本戦後ジャズ研究者)、坂上学(法政大学教授、法大ニューオーレンジスイングオーケストラ顧問)、森田真人(山木幸三郎ジャズオーケストラ sax ソリスト、法大ニューオーレンジスイングオーケストラOB)、森岡甫宏(ニューハードの専属ビデオカメラマン)、池上信次(ジャズ編集者)、長門竜也(ジャズライター/070-5569-8391, jw7h-sgmr@asahi-net.or.jp)

ご賛同いただける方は署名をおねがいます!!

仮誓約書

私、「チーム・ニューハード」の製作する「ニューハード物語」(仮題)が発行された折には、同図書を規定の価格(本体+税+郵送費)・購入方法に従って購入することを、ここに誓約いたします。

氏名: _____ (男・女) 歳

メールアドレス: _____ 電話番号: _____

購入予定冊数: _____ 冊 ご希望等: _____

送り先: (Email) newherd-book@noso.i.hosei.ac.jp (Web) <http://noso.i.hosei.ac.jp/nhbook/>

(郵送) 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学経営学部坂上学研究室チームニューハード事務局

※郵送・Email・Webのいずれかで署名をしていただけます!(できるかぎりWebからの署名をお願いします)